

平成24年度通常総会



第19回通常総会を下記の通り開催し、会員の皆様にはご多忙中にも拘わらず多数ご出席を賜り、お蔭で、無事終了しましたことをご報告いたします。

1. 日時 平成24年6月28日(木) 14:30~16:05
2. 場所 ホテル セントヒル長崎 3F 「紫陽花」
3. 正会員 総数 65名
4. 出席者 59名(出席者 32名+委任状 27名)

第1号議案 議事録署名人の選任: 中野一英理事・赤城満明監事を選任

第2号議案 平成23年度活動報告並びに決算・監査報告 承認の件満場一致で、承認。

平成23年度 活動報告

平成21年度より進めて参りました一般社団法人への移行を完了し、平成24年4月1日より正式にスタートできることとなりました。

ご尽力頂きました役員、会員の方々、そして関係機関の皆様にご心よりお礼申し上げます。平成23年度は、東日本大震災の影響を受け、原発事故、夏の電力不足への対応、タイの洪水による電子部品の不足、継続的なデフレ状況など経営環境は厳しい年でした。その中でも次のような活動を行うことができました。

(1)「地元企業間連携(コラボ)による国家プロジェクトの推進」ということで、活動しております。



石橋会長

平成23年度の次世代エネルギー技術実証事業についてはハウステンボスにおける3ヶ年の実証事業で、1年目は約5億円、3カ年の総額15億円の実証事業を平成23年度からスタートしております。

このプロジェクトは長崎県産業労働部に積極的に活動して頂いた結果、採択されました。実施事業者として合計12社中地場企業でありますNISA会員企業5社が参画しております。(2)「長崎EV&ITSコンソーシアム」は、五島におけるEV車のプロジェクトで、未来型ドライブ観光の創造として取り組んでいます。(3)「東長崎エコタウン」は、長崎総合科学大学を中心に、1)CO₂と廃棄物の発生が少ない町、2)人と自然と技術が共生する町、3)安心して暮らせる町をテーマに取り組んでいます。

この他、(4)「電子自治体関連」、(5)「長崎県高度情報化推進協議会」、(6)「組込みソフト研究会」、(7)「シーテックジャパン2011『長崎県』ブースへの出展」、(8)「長崎県工業技術センターとの交流会」、(9)「長崎市関連事業への参画」、(10)「長崎県中小企業団体中央会事業」へ参画しました。

他団体との交流において、ANIA総会・京都大会・新春交流会・理事会、JISA九州沖縄支部会、九州内情報サービス産業協会関連団体連絡会議へ参加しました。会員向けとして、「我が社の一押し」では会社や製品を説明する機会を設けると共に、「ビジネスコラボ」を開催し懇親会を通じて会員相互の理解を深めました。研修事業について、所期の目標210名に対し、223名を達成することができました。皆様のご支援・ご協力に改めて感謝いたします。

第3号議案 理事・監事選任の件
満場一致で、承認。

第4号議案 その他の案件 特になし

平成24年度 活動方針

【基本方針】

東日本大震災、全原発停止状態、原油高、電力料の値上げ、急激な円高、デフレの長期化、政治の混迷など経営環境は、厳しい状況で、先行きは依然と不透明な状況にあります。そのような中で、本県では、大型船舶等受注、長崎上海航路開設・クルーズ客船拠点化、新幹線西九州ルート諫早・長崎間着工方針決定、県・市庁舎建設など明るい

話題もあります。本年度は4月から一般社団の非営利法人へと移行したスタートの年です。大きく変わるの、従来は主務官庁の管理監督のもとにありましたが、一般社団法人は、公益目的支出計画部分を除き株式会社と同じく自主運営・管理となり、自主的な運営可能となります。また、株式会社の取締役会に相当する理事会は、代理出席は認められず、代理出席者には議決権はありませんので、理事・監事の役割とその責任も株式会社と同じです。

今年は、理事監事の改選の時期ですので、上記を勘案して選任して頂くこととなりますので、よろしくお願い致します。

「我が社の一押し」

■システムファイブ株式会社



林氏

林氏より会社紹介及び看護記録支援システムについての紹介がありました。文部科学省の「都市エリア産学連携促進事業」(発展型)での研究期間を経て「製品名:suisiNURSE」として販売を開始するまでを詳しく説明されました。現場業務の省力化、前線で働く医療関係者のコミュニケーション強化、在宅医療現場での迅速な対応、記録や伝達ミスの防止が主な特徴であることを、ご説明して頂きました。

林氏より会社紹介及び看護記録支援システムについての紹介がありました。文部科学省の「都市エリア産学連携促進事業」

「講演会」



宮本氏



末吉氏



濱田氏

NTT西日本株式会社 長崎支店 法人営業部部長 宮本様、NTT西日本株式会社 法人営業本部 ソリューションビジネス部 担当部長 末吉様、株式会社 NTTドコモ 九州支社 長崎支店 技術サービス部長 濱田様より、東日本大震災における復興支援の経験を踏まえ、震災を始めとする自然災害が発生した際に事業を継続させるため、今から準備しておかなければならないBCP対策について、

ICTを活用したソリューションをご紹介して頂きました。また、光ネットワーク(情報通信基盤)サービス、ICTを活用したビジネス、防災、消防、GISビジネス、ネットワーク品質、故障対応サポートなどについて詳しくお話して頂きました。

「交流会」



県産業技術課 上原課長



平 新会長



交流会を開催しましたところ、ご多忙中にも拘わらず長崎県・工業技術センター・中央会の方々にもご参加して頂きました。今回は、3期6年に亘り当協会の会長職をつとめられご尽力頂いた石橋 直前会長の労をねぎらうと共に、平新会長を中心とする新しい体制で、相互交流を通して地域発展につながるような協業・連携によって、会員がお互いに発展することを確かめ合う懇親の場を持つことができました。

多数のご参加ありがとうございました。

発行元：一般社団法人 長崎県情報産業協会
〒850-0032 長崎市興善町 4-6-701
電話：095-824-0332

発行責任者：会長 平 敏孝

発行日：平成24年10月10日 第1版

(文責:総務広報委員会 梁瀬理事)